

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和4年度目標：海洋リーダー育成に向けた活動をSDGsの視点で深化させ、本格的な取組を進める。

マイスター・ハイスクールビジョン

地域の課題

まち・ひと・しごと創生総合戦略
「農林水産業従事者所得の確保向上と若者にとって魅力ある雇用の場の創出」

第4次産業革命／地方創生時代

- ICT活用：業務の効率化
- DX：ビッグデータ・ICT活用に基づく収益性の高い経営
- 6次産業化：地域資源に付加価値を付与

カリキュラム・教育内容の刷新

1. 授業実習等におけるICT活用
2. 企業実習・専門家による6次産業化学習支援と地域理解
3. 海洋高校アンテナショップ能水商店におけるOMO

糸魚川の魅力や強みを理解しICT活用やDXに対応できる活力ある地域産業を担う海洋・水産プロフェッショナルの誕生！

目指す人材像

仕事を通じて自己実現を図りながら、他者と協働してより良い社会をつくる行動ができる

【実施体制】

マイスター・ハイスクール運営委員会

- * マイスター・ハイスクールビジョン策定
- * 事業の意思決定、検証と改善

マイスター・ハイスクール事業推進委員会

- * 教育内容の検討・実施
- * 地域産業との連携推進

新潟県立海洋高等学校

連携機関

- | | |
|----------------|----------------|
| (株)能水商店 | ムービークリエイト レゴリス |
| (株)能生町観光物産センター | (有)SKフロンティア |
| 能生内水面漁業協同組合 | (公財)マリンスポーツ財団 |
| 上越漁業協同組合 | 糸魚川信用組合 他 |

マイスター・ハイスクールCEO

事業進捗管理、学校内外情報共有、外部講師による講演・授業実習の調整、アンテナショップにおける各種企画・広告宣伝・販売実習の調整 等

産業実務家教員①

道の駅「マリンドリーム能生」のアンテナショップにおける生徒企画イベントの集客から実施、収支決算に至る一連の指導 等

産業実務家教員②

食品科学コースにおける新商品開発指導（試作・評価・成分分析・食品表示作成・パッケージデザイン・製品規格書作成） 等

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和4年度目標：海洋リーダー育成に向けた活動をSDGsの視点で深化させ、本格的な取組を進める。

学校設定科目「地域探究」
水産科目「海洋情報技術」

ICT活用能力育成、地域と6次産業化の理解、アントレプレナーシップの涵養



地元金融機関による授業



世界ジョブ学習



地元企業インターシップ



ビジョンを取り入れた授業



マリンスポーツ体験



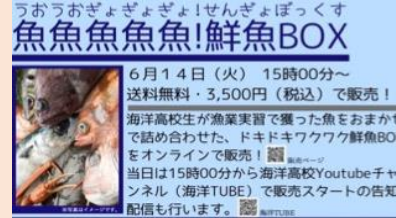
海洋情報技術検定受検

各コース専門性を活かした取組

生産性の向上と商品開発の実践例



ICT活用による養殖管理



ECサイトを使った鮮魚ボックス販売



雪室乳酸菌ます寿司開発

SDGsを踏まえた実践（持続的な水産・海洋関連産業のための仕組みづくり）



竹の発眼卵放流



アкваポニックス



水中ドローンによるモズク生育域調査

サービスの開発と顧客体験の向上を目指す実践例



海洋高校アンテナショップのオープン



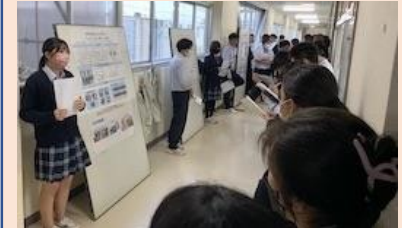
アンテナショップでの推奨販売



観光誘客を目指すマリンスポーツイベント

実績・課題の共有

生徒間でMH事業に関する取組を共有するとともに、テーマ毎の課題を認識して事業改善に役立てる。



校内ポスター発表会（10月）



中間成果発表会におけるパネルディスカッション（1月）
CEO・推進委員・生徒5人の計7人による意見交換を行い、これを全校生徒が視聴した。

成果と課題

- 【成果】(1) 学校設定科目「地域探究」を設置し、水産業の6次産業化と地域について学び、アントレプレナーシップを涵養するカリキュラム開発を行った。
(2) 地元企業との連携による商品開発、ICT活用による養殖管理技術やDNAを用いたチョウザメの雌雄判別技術の確立など水産業や地域の課題解決に係る取組を行った。
(3) 校内ポスター発表会や成果発表会を通じて、生徒の学びの成果を共有した。
- 【課題】(1) 生徒の主体的な活動の機会（研究、発表、地域活動など）の更なる充実
(2) 教師の意識の変革（探究的な学習における教師の役割：「ティーチング」から「コーチング」へ）